



大空高くみんなの願いを！2020 ～新型コロナウイルス終息を願う～ 全国一斉凧揚げイベント開催！



※画像はイメージです

国営越後丘陵公園では『～新型コロナウイルス終息を願う～ 全国一斉凧揚げイベント』を開催いたします。健康的なライフスタイルを支える全国の都市公園が連携し、新型コロナウイルス感染症の終息を願って一斉に凧揚げを行い日本中の大空をみんなの願いでつなぎます。

- 当公園では「見附今町・長岡中之島大凧合戦」の本番でも揚げられる高さ4.5m・幅3.2mの大凧を大空へ！ ※風が安定すれば来園した方にも手綱を引いて頂けます。
- 同時刻に全国22か所（当公園含む）で様々な凧が大空に揚げられます。
- 当日撮影した映像は 後日 SNS にて配信します。

■日時 10月17日（土）13：00～15：00 ※雨天延期（10/18）

■場所 緑の千畳敷 ■共催 見附今町・長岡中之島大凧合戦協会

※詳細は公園HPをご確認ください。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。

【お問合せ】

越後公園管理センター 企画運営グループ：堀澤・松谷・中野
〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

電話：0258-47-8001 FAX：0258-47-8002 担当携帯：090-4001-7744

公園HP：<http://echigo-park.jp/> facebook：@echigopark instagram：@echigohillsidepark twitter：@echigo_park



facebook



instagram



twitter

■企画、主催、協力等

- ・企画：一般財団法人公園財団、アートプロジェクト気流部（代表：森野晋次）
- ・主催：本趣旨に賛同する全国の都市公園等（別添資料参照）
- ・協力：地域の風愛好団体ほか（別添資料参照）
- ・WEB/ICT技術提供：YuMake 合同会社、奈良先端科学技術大学院大学ユビキタスコンピューティングシステム研究室

■実施の背景

全世界に広がる新型コロナウイルス感染症。今春はわが国においても緊急事態宣言が発令され、国営公園や都市公園においても臨時休園措置が行われました。その後、宣言は解除されましたが第二波とも捉えられる状況は現在も続いており、また世界に目を向ければ感染拡大は続き、終息にはまだまだ時間がかかると言われています。国内ではG0 T0キャンペーンも始まっていますが、これまでの移動自粛による地域の文化経済へのダメージは大きく、日本全体がコロナストレスを抱え続けながら再び活気を取り戻す希望を容易には持てない状況です。そして「withコロナ」社会の中で新しい生活様式への対応が求められる中、感染症対策による活動制限・運動不足によるストレス蓄積や生活習慣病の悪化といった2次被害も指摘されています。

■都市公園が担うべき役割を考え、発信

都市公園はみどり豊かで開放的な環境の下、散策、遊び、休息、スポーツなどを楽しめる貴重なオープンスペースであり、新型コロナウイルスに負けない健康的なライフスタイルを支え、地域の生活文化を発信することができます。この都市公園が担うべき役割、すなはち「健康を守る場」であり、「つながる場」であり、「未来を育む場」であることを広く発信していくことが私たちの使命であると考え、このたび世界中で広がる新型コロナウイルス感染症の終息を願って全国で一斉に風揚げを行うイベントを企画しました。都市公園を象徴する本取組みにより大空をみんなの願いでつなぎ、コロナに負けないエールを全国そして世界に届けます。

■なぜ風揚げなのか？

日本古来の伝統・風習で、風を空高く揚げることで願いを天に届けるという意味がある外遊びで、屋外でフィジカルディスタンスを図りつつソーシャルなつながりを確保することができます。オリンピックの延期をはじめ地域に根ざした祭りやイベントが中止になる中、日本の伝統文化を全国につないで発信するwithコロナに対応したソーシャル・パークプロジェクトです。

■WEBアプリで全国の会場を一つに

本イベント専用WEBアプリを使用して各地の風揚げ主催者や参加者が写真を投稿することにより、全国の風揚げ状況を、空を通してだけでなくネットでタイムリーにつなげます。本アプリは開催当日に特設ホームページ (<https://www.minasora2020.jp/>) よりダウンロードすることができます。